

## 「夢ワカメワークショップ」の実施報告

夢ワカメワークショップは、第24回目の実施となり、海藻が海の栄養塩を利用して生育することから、海藻育成を通じて富栄養化した海域の環境を浄化し、同時に生物多様性の保全やCO<sub>2</sub>の固定化をしようとするものです。このワカメが海水中の窒素・リンを吸収し、それを収穫することで、海水の富栄養化の防止に繋がることが知られています。

令和6年12月7日にワカメの種付けを実施し、2か月半後の令和7年2月22日にそのワカメを収穫しました。

今回も、ワカメの種付け前に参加者250名を募集し、12月7日に筏を製作し、種糸の取り付け、名札の取り付けなどを参加者全員で行い、2月22日の収穫は、昨年よりも多く約1,550kgでした。

### 当日の活動内容：

当みなとサポートから、16人のスタッフが参加し、午前中は好天に恵まれ、子供とその家族がワカメを取りに来ました。海から引き上げた大きく育った約2m前後のワカメを見て、子供たちも大変喜んでいました。また、午後には一時雪もぱらぱらと降るなどしたが、筏の撤去作業も無事に終了できました。

### ワカメ収穫の集合



ワカメの収穫



ワカメの名札毎の切り分け作業



ワカメの受け取り

